

令和3年受験 短期学科合格必勝コース(短期必勝学科講座) 日程表

■ **新傾向対策講座**【通学映像&e講義】R2年10月以降随時視聴可 独学では難しい、国の施策や法改正からの出題が予想される新規項目について学習する。

単位	回数・時間	内容
1	1回 1.5時間	新傾向対策講座(持続可能な社会と建築技術、最新の法改正等)

■ **必修項目習得講座**【通学映像&e講義】随時視聴可

重要な基礎知識を習得し、学習の基礎体力を養成する。

特に理解を要する項目を中心に原理・原則、実際の手順・手続き、イメージ、現象、理由の理解にポイントを置いた学習を行う。

単位	回数・時間	計38回	46時間	内容
1	7回		6時間	学科Ⅰ(計画) ①序/職業倫理・設計手法 ②居住施設(独立住宅) ③居住施設(集合住宅) ④社会教育施設(コミュニティ施設) ⑤商業施設(事務所建築) ⑥細部計画(人間工学・共用施設) ⑦細部計画(ユニバーサルデザイン)
2	12回		14時間	学科Ⅱ(環境・設備) ①単位と計算の基礎 ②日照・日射 ③採光・照明 ④色彩 ⑤室内気候と気象 ⑥換気 ⑦熱・結露 ⑧音響 ⑨空気調和設備 ⑩給排水・衛生設備設備 ⑪電気設備 ⑫防火・防災設備
3	6回		10時間	学科Ⅲ(法規) ①法令の原則/用語の定義/面積・高さ等の算定方法 ②確認申請/一般構造 ③各種性能関係/防火地域及び準防火地域 ④防火区画/避難施設等/内装制限 ⑤道路/用途地域 ⑥容積率・建蔽率/高さ制限
4	8回		11時間	学科Ⅳ(構造) ①建築構造の基礎知識 ②力 ③反力(1) ④反力(2) ⑤応力(1) ⑥応力(2) ⑦断面と応力度 [付録] 構造力学に役立つ計算の仕方
5	5回		5時間	学科Ⅴ(施工) ①工事の流れ/地盤調査 ②仮設工事/土工事・山留め工事 ③基礎工事/鉄筋工事 ④型枠工事/コンクリート工事 ⑤鉄骨工事/防水工事

■ **建築施工実務講座**【通学映像&e講義】随時視聴可 建築現場映像により視覚的にイメージでき、工事の流れ・手順・専門用語を理解しやすくする。

単位	回数・時間	内容
1	7回 4時間	①鉄骨建物はこうしてできる-工事の流れ- ②土・山留め工事編 ③場所打ちコンクリート杭工事編 ④鉄筋工事編 ⑤型枠工事編 ⑥コンクリート工事編 ⑦家はこうしてできる-木造軸組工法-

■ **集中答練講座**【通学映像】

本試験形式の予想問題である「ラストスパート問題」にプラスアルファの模擬試験として取り組む。

各科目の解説講義映像を受講する。

単位	日程(令和3年)	5回	7時間	内容
1	5/10(月)		19:00~20:00	ラストスパート問題 学科Ⅰ(計画)解説
2	5/11(火)		19:00~20:00	ラストスパート問題 学科Ⅱ(環境・設備)解説
3	5/13(木)		19:00~21:00	ラストスパート問題 学科Ⅲ(法規)解説
4	5/18(火)		19:00~21:00	ラストスパート問題 学科Ⅳ(構造)解説
5	5/20(木)		19:00~20:00	ラストスパート問題 学科Ⅴ(施工)解説

●日程は一例です。日程および講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

■ **総合答練講座**【通学映像】

本試験で差がつく問題、また本講座での理解度の低かった「要注意問題」を厳選し、答練形式で確認します。

単位	日程(令和3年)	2回	13時間	内容
1	6/5(土) 6/8(火)		10:00~18:40	総合答練:学科Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ解答・解説(2時間30分×3科目)
2	6/12(土) 6/15(火)		10:00~16:00	総合答練:学科Ⅳ・Ⅴ解答・解説(2時間30分×2科目)

●日程は一例です。日程および講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

■ **短期学科合格必勝コース(短期必勝学科講座)**【ライブ/通学映像】

実力テスト 学科Ⅰ・Ⅱ各1回、学科Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ各2回、計8回・模擬試験3回:アウトプット強化に重点を置いた実践型演習講座(実力テスト+解説講義)で得点力を養成。本試験レベルの模擬試験にて全範囲履修した上での得点力を確認。弱点項目を洗い出し、優先して学習することで効率的に得点力を向上させる。

単位	日程(令和3年)	12回	69時間	内容(●合格オリエンテーション・模擬試験を除き、講義科目の順番は、教室により異なります。各教室にご確認下さい。)
1	4/11(日) 4/14(水)		9:30~15:45	合格オリエンテーション (ガイダンス/効果的な学習方法/法規強化講座)
2	4/18(日) 4/21(水)		9:30~15:45	実力テスト1回目 学科Ⅴ(施工)1 施工計画~コンクリート工事
3	4/25(日) 4/28(水)		8:30~18:30	模擬試験(2) (弱点分野を明確にし、対策を立てて克服する。弱点克服の学習をGW期間での学習計画に反映させる。)
4	5/2(日) 5/5(水)		9:30~15:45	実力テスト2回目 学科Ⅴ(施工)2 鉄骨工事~請負契約
5	5/9(日) 5/12(水)		9:30~15:45	実力テスト3回目 学科Ⅲ(法規)1 用語の定義~容積率・建蔽率
6	5/16(日) 5/19(水)		9:30~15:45	実力テスト4回目 学科Ⅲ(法規)2 高さ制限~関係法令
7	5/23(日) 5/26(水)		9:30~15:45	実力テスト5回目 学科Ⅳ(構造)1 静定構造物/断面の性質と応力度/部材の変形/構造設計の基礎/構造計画等/鉄骨構造/鉄筋コンクリート構造/鉄骨鉄筋コンクリート構造
8	5/30(日) 6/2(水)		8:30~18:30	模擬試験(3) (各項目の得点状況を検証し、模試結果を踏まえて、直前期に優先して学習すべき項目・内容を明確にして、得点力アップの学習を進める。)
9	6/6(日) 6/9(水)		9:30~15:45	実力テスト6回目 学科Ⅳ(構造)2 不静定構造物/座屈/振動/骨組の塑性解析/木質構造/基礎構造/その他の構造等/木材/コンクリート/金属
10	6/13(日) 6/16(水)		9:30~15:45	実力テスト7回目 学科Ⅱ(環境・設備) 日照・日射~防火・防災設備までの全範囲
11	6/20(日) 6/23(水)		9:30~15:45	実力テスト8回目 学科Ⅰ(計画) マネジメント~建築作品までの全範囲
12	6/27(日) 6/30(水)		8:30~18:30	総合模擬試験 (これまでの学習の成果を確認し、最終調整を図る。学習優先順位を明確にして、残り時間で効率よく学習を進める。)

●講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります(合格オリエンテーション・各模擬試験を除く)。

7/11(日)	学科本試験(予定:オリンピックを考慮して令和2年同様の想定です)
---------	----------------------------------

●試験制度の変更、講座内容強化などにより、講座日程および学習する内容・カリキュラムについては、変更となる場合があります。